

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科		言語聴覚士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名		リハビリテーション医学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年		一年次		学期及び曜時限	前期 月1限・木4限	教室名	406教室
担 当 教 員		高田 秀志	実務経験と その関連資格	理学療法士として回復期病院やディサービス等で地域医療に従事。福祉住環境コーディネーター2級取得。地域医療政策講座にて医科学修士を取得。			
《授業科目における学習内容》							
基礎医学で学んだ知識を基に、リハビリテーションの対象となる各種疾患の障がい像とリハビリテーションのかかわりを学ぶ。							
《成績評価の方法と基準》							
筆記試験(100点)で評価する。							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
適宜、資料を配付する。 【教科書】「リハビリテーション医学テキスト」 南江堂							
《授業外における学習方法》							
事前にテキスト指定箇所を読んでおく。配布資料を確認しておく。							
《履修に当たっての留意点》							
適宜小テストを実施する。							
授業の 方法		内 容			使用教材		授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 1 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	リハビリテーションの概要について学び、説明することができる。		テキスト、配布資料	リハビリテーションの概要 についてのテキストの 箇所を読んでおく。	
		各コマに おける 授業予定	概要(1)定義、関連用語				
第 2 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	リハビリテーションの概要について学び、説明することができる。		テキスト、配布資料	リハビリテーションの概要 についてのテキストの 箇所を読んでおく。	
		各コマに おける 授業予定	概要(2)障がいのとらえ方、関連職種				
第 3 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	リハビリテーションの評価について学び、説明することができる。		テキスト、配布資料	リハビリテーションの評 価についてのテキストの 箇所を読んでおく。	
		各コマに おける 授業予定	評価(1)身体機能の評価				
第 4 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	リハビリテーションの評価について学び、説明することができる。		テキスト、配布資料	リハビリテーションの評 価についてのテキストの 箇所を読んでおく。	
		各コマに おける 授業予定	評価(2)心理・精神機能の評価				
第 5 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	治療の流れと各職種の役割、リスク管理について学び、説明することができる。		テキスト、配布資料	治療の流れと各職種の 役割、リスク管理につい てのテキストの箇所を読 んでおく。	
		各コマに おける 授業予定	治療の流れと各職種の役割、リスク管理				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床検査とその意義について学び、説明することができる。	テキスト、配布資料	臨床検査とその意義についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	臨床検査とその意義		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	補助具について学び、説明することができる。	テキスト、配布資料	補助具についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	補助具		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳疾患について学び、説明することができる。	テキスト、配布資料	脳疾患についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	脳疾患(1)病態と症状、評価		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳疾患について学び、説明することができる。	テキスト、配布資料	脳疾患についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	脳疾患(2)治療、リハビリテーションの役割		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	脊髄疾患について学び、説明することができる。	テキスト、配布資料	脊髄疾患についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	脊髄疾患(1)病態と症状、評価		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	脊髄疾患について学び、説明することができる。	テキスト、配布資料	脊髄疾患についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	脊髄疾患(2)治療、リハビリテーションの役割		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	車椅子の構造と操作について学び、説明することができる。	テキスト、配布資料	車椅子の構造と操作についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	車椅子の構造と操作		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	リウマチ・膠原病について学び、説明することができる。	テキスト、配布資料	リウマチ・膠原病についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	リウマチ・膠原病 症状、評価、治療、リハビリテーション		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児疾患について学び、説明することができる。	テキスト、配布資料	小児疾患についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	小児疾患 症状、評価、治療、リハビリテーション		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経筋疾患について学び、説明することができる。	テキスト、配布資料	神経筋疾患についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	神経筋疾患(1) 病態と症状		